

### ▼実りの季節待ち遠しい

6月16日、上郷の市民稲作体験農園で、家族連れなど20組が田植えを実施。作業を終えた子どもたちからは、「いつお米になるの?」という声。(撮影=広報まちかどカメラマン 近藤たね子)



フォトピクナス



保田 奈月ちゃん  
国分南、保田秀司・  
郁江さんの長女＝  
1歳



小河 明日美ちゃん  
杉久保、小河聡・  
一恵さんの2女＝  
1歳



杉山 優奈ちゃん  
河原口、杉山功一・  
綾子さんの長女＝  
1歳



鈴木 美春ちゃん  
杉久保、鈴木昌巳・  
京子さんの長女＝  
1歳



清水 健斗ちゃん  
国分北、清水秀夫・  
聡子さんの2男＝  
1歳



比留間 光紀ちゃん  
中央、比留間敏晃・  
麻衣子さんの長男＝  
1歳



福田 璃乃ちゃん  
大谷、福田秀人・  
瑞恵さんの長女＝  
1歳1カ月



加藤 杏ちゃん  
今里、加藤友彦・  
明希さんの2女＝  
1歳2カ月

まんまるおなちゃん

### ▶ゲームで楽しく交流を

海老名・座間両市の障害を持つ方々が出席する「二市合同障害者運動会」が6月9日座間市民体育館で行われ、さかなつり競争(写真)や大玉ころがしなどで約200人の参加者が親ほくを深めました。



### 初夏告げるやすらぎのユリ▶

6月上旬、国分北三丁目の「緑地やすらぎ公園」では、ボランティア団体「まちづくり研究会(岡本一昭会長・18人)が植えた650株のスカシユリが満開となり、訪れた人の目を楽しませていました。



### ◀このKARUTA、ゲットね!

米国・コネチカット大学で日本語を学ぶ学生8人が、5月下旬に社家小学校を訪問。ジャンボかるた(写真)や書道などで、児童たちとふれあいのひとときを過ごしました。

### 写真募集

#### 海老名の夏風景

▷募集写真 夏の市内風景を撮影したカラープリントL版(サービス版)1人1点。今年撮影した未発表のものに限ります。

▷応募方法 写真裏面に撮影者の住所、氏名、電話番号、撮影場所を記入し、8月30日(金)までに直接または郵送で広報広聴課へ。選考のうえ数枚を広報紙上で紹介します。

※応募作品は返却しません。以前応募された方も四季ごとに1回応募できます。

☎ 広報広聴課(内272)。

## 楽しい仲間

### 三宅島の高齢者と交流

#### 県立中央農業高校

### フラワーデザイン部



げんき農場で島の方々と

三宅島の噴火からもうすぐ2年。避難中の島民には高齢者も多く、寂しい思いをしている方が少なくありません。県立中央農業高校フラワーデザイン部(齊藤雄太郎・14人の3年生8人は、「自分たちのできることで島の方々に元気づけたい」と、県内で避難生活をしている高齢者の方々と交流を続けています。

「去年の敬老の日、部活動で栽培したガーベラとタマシダを花束にして、避難先のお宅へ送ったのが始まりです」と齊藤部長。「偶然にもタマシダが島の特産で、『島の暮らしを思い出しました』とたくさんのお礼の返事がありました。今思うと何か縁のようなものを感じます」。

お礼の返事に驚いた部員たちは、「ニュースでしか知らない三宅島についてもっと調べてみよう」と、11月の学校祭で島の展示紹介コーナーを開設し、会場に返事をいただいた方々を招待しました。その後も、自分たちで育てたスイートピーなどを持参して、避難先や島民が働く

“花贈る心”の大切さ知る

最近よく耳にする「海老名は変わったね」。海老名駅前前のことを言っているのですが、周辺も着実に変わりがつづいています。先日結婚し

### 編集後記

て転出した従妹も、社家の実家に遊びに来たときに驚く日が、そう遠くない時期にやってくるのだらうな...と、しばし感慨。(大)